

市政に関する一般質問通告一覧

平成28年第5回半田市議会定例会

【日程】※日時は予定です。

日	時	質 問 議 員
8月30日(火)	午前10時30分～	1. 小栗佳仁(志民ネット)
	午後1時00分～	2. 鈴木幸彦(創造みらい半田)
		3. 山内悟(日本共産党)
		4. 山本佳代子(日本共産党)
8月31日(水)	午前9時30分～	5. 鈴木好美(公明党)
		6. 中川健一(無所属)
	午後1時00分～	7. 竹内功治(志民ネット)
		8. 小出義一(志民ネット)
		9. 加藤美幸(創造みらい半田)

8月30日(火) 午前10時30分～

1. 4番議員 小栗佳仁(志民ネット) 【一問一答】

1 定住人口増に向けた取り組みについて

(1) 人口推移について

①当市の日本人人口の減少をどのように考えているか伺う。また、その対策をどのように考えているか伺う

(2) 企業の活性化について

①工場立地法が改正され、工場緑化について当市も条例制定して対応しているが、その効果を伺う

(3) 乙川地区定住促進に向けての取り組みについて

①乙川駅南側の居住者・通勤者の駅利用の利便性向上について

(4) 通勤利便性向上について

①阿久比町内を通る環状線の進捗状況について伺う。また、国道247号浜田町に繋がるJR武豊線跨線橋の早期実現に向けた取り組みについて伺う

②衣浦大橋東側立体交差開通時期と西側の道路移設改良時期について伺う。また、衣浦海底トンネルの料金について伺う

③中央ふ頭西線の道路拡幅と歩車分離の可能性について伺う

8月30日(火) 午後1時00分～

2. 9番議員 鈴木幸彦(創造みらい半田) 【一問一答】

1 市政への関心を、市民により強く持ってもらうために

(1) 市ができる若い世代へのアプローチについて

- ①市内小学校では、市役所のしくみや役目について、どのような教育をしているか。また児童の関心度はどうか
- ②生徒が数年後に選挙権を得るにあたり、市内中学校では、どのような教育をしているか。また生徒の関心度はどうか
- (2) 各選挙での投票方法と投票率について
 - ①選挙法の改正により、高校生の中には選挙権を有する生徒もいる。対象者に対し、どのような啓発をしたか。また、今年7月に行われた参議院選挙において半田市在住の18才・19才の投票率はどうかだったか
 - ②直近の衆・参議院選、市長選、市議選において半田市の投票率はどうかだったか
 - ③期日前投票を各自治体は呼び掛けているが、啓発はどのように行ったか。またその成果は検証しているか
 - ④期日前投票をさらに有効に活用することで、投票率は向上すると考えられる。しかし現在、期日前投票所は半田市に1ヶ所。近隣他市町では公共施設のほか、人の多く集まる場所に増設した事例がある中、今回半田市はなぜ期日前投票所増設を見送ったのか。それについて半田市はどのような協議をしたのか
 - ⑤期日前投票を含め、他に投票率を向上させる策として市の考えを伺う。また、法に従うばかりでなく、半田市独自の向上策は考えられないものか

3. 2番議員 山内 悟 (日本共産党) 【一問一答】

1 高齢者の貧困について

- (1) 高齢者の貧困対策はどうとらえているか
 - ①「老後破産」「老人漂流時代」といわれるが半田市での相談等実情はどうか
 - ②どんな対策がとられているか
 - ③介護保険制度改正による利用者及び事業者への影響はあるか

2 公務労働のあり方について

- (1) 公務労働の非正規化について
 - ①公務労働のアウトソーシングの現状はどうか
 - ②公務労働の指定管理者制度の現状はどうか
 - ③公務労働の非正規化を見直す考えはないか

4. 1番議員 山本 佳代子 (日本共産党) 【一問一答】

1 半田市立半田病院の移転問題を問う

- (1) 半田市立半田病院あり方検討委員会の答申の検討結果(構想)について
 - ①候補地を職員駐車場とした場合、浸水・液状化などのリスク、また災害時の病院機能の維持は出来るのですか
 - ②周辺道路液状化対策など建設費以外の費用はいくらですか
 - ③建設スケジュールを最優先して、計画を早期に進めるのはなぜですか
 - ④検討委員会では499床を400床にすることについてどの様な意見が出されましたか。また、400床にした根拠を示して下さい
 - ⑤市民への説明会は1回のみですか

8月31日(水) 午前9時30分～

5. 12番議員 鈴木好美 (公明党) 【一問一答】

1 観光施策について

(1) 回遊ルートの現状について

- ①赤レンガ建物から新美南吉記念館までの回遊ルートの現状について
- ②回遊ルートの道路塗装は、何を基準に今の色に決まったか
- ③観光ガイドに載っている「蔵のまちエリア・赤レンガエリア地域」と同じように、「南吉の里エリア地域」の回遊ルートの整備を行うのか

2 安心・安全なまちづくりについて

(1) 安心・安全な道路管理について

- ①他市町において埋設管等の老朽化による道路陥没事故がおきているがどの様に認識をしているか
- ②国や県は道路陥没事故に対して本市にどのような指示があったか
- ③表面的に見えない路面下の空洞の原因をどの様に考えているか
- ④本市の路面下に張りめぐらされている老朽化した下水道埋設管などの調査は行っているか
- ⑤陥没事故によって、道路遮断されないよう空洞調査が必要ではないか

6. 14番議員 中川健一 (無所属) 【一問一答】

1 新病院建設の場所を半田市民無視で決めている榊原純夫市長の政治手法は問題だ

(1) 市民生活に密着した大きな事業について、市長は市民に意見を聞くべきである。半田市市民協働推進計画にも反する行動だ

- ①新病院建設場所について市長は半田市民の意見を一切聞いていません。このようなまちづくりは市民協働ではなく、市長が一人で大作戦と考えますがいかがでしょうか

(2) 市長は新病院を現在の職員駐車場に建設するとした決定について、半田市民への説明責任ぐらいは果たすべきではないか

- ①市民団体より6月15日に半田病院へ提出された市長の病院建設場所決定についての説明会開催要望書を拝見しました。市民に広く開かれた会であり、賛成反対ではなく、まずは市長の考えをお聞きしたい、と言う穏健な内容でした。にも関わらず、市長は自らが決定したことを半田市民へ説明することを拒否した理由は何ですか

2 市長が新病院場所決定の根拠にしている半田市立半田病院の新病院構想の疑問点、早く建設すると言うスケジュールとコストばかりが強調されている

(1) 現在の職員駐車場に新病院を建設する他にどのような建設スケジュールや議論を市長は意図的に作っているのではないか

- ①平成33年度までに新病院を建設したい根拠は平成34年度に大規模修繕で約140億円必要となることです。しかし平成34年度に140億円使う訳ではありません。現在の病院建物を平成34年度および平成36年度まで使用する場合の大規模修繕費はそれぞれいくらかと積算していますか
- ②新病院構想50ページには新病院候補地から市街化調整区域と都市公園を除外した理由として、都市計画変更手続きに必要な期間が前提として必要となる、とあります。

都市公園である市営球場および市街化調整区域であるゴルフ練習場に新病院を建設する場合の変更手続きに必要な期間を教えてください

(2) 新病院建設の費用を抑制するために災害リスクの高い地域に新病院を建設するとは人命軽視の決定である。また災害復旧の費用を考慮すると結局高くつくのではないか

①現在の市役所を建設した時は地域住民の命を守るため、避難場所として活用するため、と言うことで予算も増額し、床面積も必要以上に大きくなりました。市役所以上に市民生活に密着した救命救急病院が人命よりコスト優先で場所が決定されているのはなぜですか

3 新病院建設場所は安全安心な高台へ。市長の決定は安全面や災害時に関する対応をあまりにも軽視している

(1) 伊勢湾台風時に水没をした現在の職員駐車場に第3次救命救急機能を持つ新病院を建設するのは伊勢湾台風の教訓を忘れた間違っただ

①伊勢湾台風時には高潮で決壊をした堤防が市内23か所もあります。大地震が起これば、液状化により堤防は脆くなり、津波による決壊の可能性が高まります。新病院予定場所周辺の阿久比川堤防や十ヶ川堤防、衣浦港の堤防の耐震化率は何%ですか

(2) 半田市ハザードマップ(平成26年5月公表)で一番危険な地域となっている現在の職員駐車場に第3次救命救急機能を持つ新病院を建設するのは東日本大震災の教訓を忘れた間違っただ

①大地震時に、新病院水没時でも利用できる想定されている中部電力北側道路と阿久比川堤防道路が液状化や電柱の倒壊などで通行不能になった場合、どのように重篤患者を救急車で半田病院へ搬送しますか

(3) 新病院の立地条件について、新病院構想34ページにある市民アンケート調査の結果を市長が無視しているは大問題だ

①市民アンケートでは新病院の立地条件は、「災害時にも機能できる場所」を望む回答が最も多い29.5%でした。市長は半田市民の声を無視して、ハザードマップで一番危険とされている現在の職員駐車場に新病院を建設すると決定したのはなぜですか

(4) 対案について、候補地を再考すべき

①対案として、赤レンガ建物横のハウジングセンター、北部グラウンド、半田運動公園周辺を考えているが、新病院建設の候補地として市長は検討をしましたか

8月31日(水) 午後1時00分～

7. 3番議員 竹内 功 治 (志民ネット) 【一問一答】

1 保育園・幼稚園の更なる環境の向上について

(1) 保育園・幼稚園の現状と環境の向上について

①保育園・幼稚園、認定こども園の入園状況について

②待機児童の状況について

③病児保育、病後児保育の運営について

④休日保育の必要性について

⑤幼稚園の預かり保育の状況について

⑥認定こども園の拡大について

⑦保育園・幼稚園の更なる環境の向上のための取組について

8. 5番議員 小出 義一 (志民ネット) 【一問一答】

1 半田市緑の基本計画について

(1) 前回の“緑の基本計画”の評価について

- ①これまでの都市公園整備の全体目標に対して、成果はどのようであったか
- ②それぞれの公園の利用は、どのような状況にあり、改善課題は整理できているか
- ③それぞれの公園の管理は、どの様に行われ改善課題は整理できているか
- ④公園・広場などの配置は適切に行われ、改善が必要な個所はないか

(2) 新しい“緑の基本計画”について

- ①“緑の基本計画”が目指す将来像は何か
- ②今後の公園整備の方針はどのようなか
- ③今後の公園づくりに、市民はどのように参加できるのか

9. 6番議員 加藤 美幸 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 持続可能な社会のための半田市の環境学習の推進と生物多様性に配慮したまちづくりについて

(1) 半田市の子どもたちが、自然と触れ合う遊びや体験を通じた環境学習の現状について

- ①幼稚園、保育園、こども園の園庭や小、中学校の敷地内において、子どもが生物と触れ合う遊びや学ぶことのできる環境づくりや、指導がされているか
- ②地域やNPO、企業等から、園や学校の子どもたちがどのような環境活動の支援を受けているか
- ③園や学校外において、子どもたちの環境学習の取り組みや参加の現状はどうか

(2) 生物多様性保全と環境学習の今後の方向性について指針などの策定について

- ①地域の河川やため池、公園、緑地などにおいて、環境学習や生物多様性に配慮した整備の現状や今後の方向性はどうか。地域により、子どもたちの体験の格差はないか
- ②持続可能な社会づくりを担う子どもたちを育てるために、「半田市環境学習行動計画(仮)」を策定してはどうか
- ③宮池整備にあわせ、子どもたちが気軽に立ち寄り生き物を観察したり調べたりできる施設を設置し、生き物や、ため池の歴史などを知ることのできる環境学習の拠点をもつことについてどう考えるか
- ④博物館、空の科学館が、今以上に子どもの視点に合わせた、興味・関心を引き出す展示や体験型の企画に取り組むことについてどう考えるか
- ⑤全市的なユネスコスクールへの登録の考えはどうか